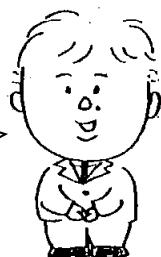


いつも  
ありがとう  
ございます！



# リーダーシップ 便り

リーダーシップ専門情報誌

有限会社ジンザイ

福岡市博多区博多駅東1-10-35

CLUB博多駅東オフィスビル2F

Tel. 092-482-0328

Fax. 092-482-0329

E-mail: info@jinzai-system.com

URL <http://www.jinzai-system.com>

# 38

## 真のリーダーシップを発揮できる人財育成

この情報誌は、**真のリーダー**(=「メンバーが喜んでついてくる人」=「信頼力」の高い人)を目指す人が、具体的にどうすれば良いのかについて私なりの考え方を述べたものです。少しでもお役に立てていただければ幸いです。

今号のテーマは、「**親子・兄弟・姉妹のように接する**」です。

京セラの稲盛名誉会長は、中小企業経営者に対して

《**心をベースとして経営をすることが大切である**》と述べています。心をベースとするとは、従業員の心が一つになった、信じあえる仲間集団を作るということです。

それは、つまり、**親子・兄弟・姉妹のような家族的な関係**の集団を作るということです。

では、「**家族的な関係**」とは、どのような関係でしょうか？ →『**愛**』のある関係



1.何でも自由に話し合える

2.常に、相手への思いやりを忘れない

3.誰かが悩んでいた、困っていたりすると声をかけて、話を聴いてあげたり相談に乗ってあげる

4.やってはいけないこと、間違った言動などについては、気づいたら即その場で指摘して正す

5.善い行いや良い成績を上げるとほめあう

6.各自の失敗や成功も自分のこととして受け止める。失敗してもフォローしてくれる(安心感)

人の喜びを自分の喜びとして感じ、苦楽を共にできる(『京セラフィロソフィ』より)

7.代償を求めず、仲間(家族)のために尽くす

8.親(経営者)は子ども(従業員)に対して、長男長女(管理・監督職)は弟・妹(部下・後輩)に対して手本となる言動をする

9.長所・短所を含め、お互いのことを深く理解し、認め合う

10.常に、感謝の気持ちを持ち続ける 他



弊社の創業3年後(約15年前)からご最員にいただいている北九州市「D社」では、社長の従業員に対する基本姿勢として、次のようなことが宣言されて、各自に配布されている小冊子にも記載されています。

### 【従業員さんに対する基本姿勢】

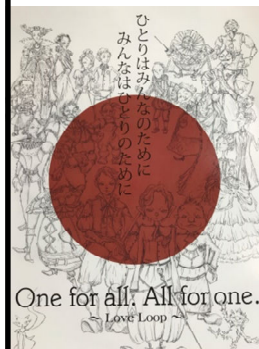
『私にとって我社の従業員さんは大切な仲間であり、パートナーであり、魂の通い合うソウルメイトであります。長い人生の中では良い時も、もちろん悪い時もあるでしょう。お互いに、時には何か間違いをすることもあっていいでしょう。しかしながら、出来れば永く、出来ればある意味家族のように生涯お付き合いさせてもらえればと願っています。』

そして、私たちは《オールフォーワン、ワンフォーオール》すなわち、《一人は皆のために、皆は一人の為に》を合言葉に、大家族のようにお互いを思いやり、皆が精神的にも経済的にも、より一層豊かになれるように成功・成長の糧としてわが社の環境を創っていきます』

そのためには、『すべての社員同士が、お互いに感謝し合い、認め合い、お互いの長所や得意な点を伸ばしていくことで長期的に固くて強いチームづくりを目指します』。(引用)

同社は、当時従業員数も10名以下でしたが、現在は、44名(平成29年6月現在)。しかも**北九州市業界No.1の会社**となっています。

やはり、経営者の「**人を大切に思う心**」が最も大切ではないでしょうか。リーダーがメンバーを家族のように大切に思い、家族のように接する、また、家族と同じように従業員が幸せになるように仕事をする。真に愛情をもって上記10項目の様に従業員と接することでリーダーの信頼度も向上し、メンバーも高い意欲で仕事に取り組んでくれることでしょう。



# 「信頼力」事例研究 14) (株)フォーカート 「川崎朋子」さんの《信頼力》



(川崎朋子さん)

## 【会社概要】

(社名)株式会社フォーカート  
(住所)福岡市博多区古門戸町10-14  
(設立)1964年 12月  
(代表取締役社長)浅川 龍  
(事業内容)雑貨・土産品・オリジナルグッズの企画・デザイン・  
製造・輸入・卸・小売  
(従業員数)130名  
\*取材日:2017年5月25日(木)



今回の(株)フォーカートの皆さまへのインタビューは、浅川社長が弊社の早朝勉強会にご参加いただいているご縁により実現いたしました。同社は、スタジオジブリグッズや硝子工芸品などを福岡・大分・長崎県などの9店舗で販売している企業です。今回対象の信頼される真のリーダーは、**総務・人事マネージャー**の「川崎朋子」さんです。正に、社長の右腕的存在であり、皆様方からも信頼されています。別名、**《影の支配者》、《頼れるお母さん》**。具体的な内容は、以下のとおりです。

## 【部下・後輩が信頼している具体的な行動】 \* 部下・後輩(写真)へのインタビューより)

1. 会社のことを誰よりも考えている。店舗・物流・間接部門のことをいつも気にかけている
2. 相談した際、自分のことのように親身になって相談に乗ってくれる
3. 皆を子供のように思って接してくれる(「龍さんがお父さんなら、私は会社のお母さん」)
4. 叱られた際、自分のことを本当に考えて指摘してくれていると感じられる
  - ① 他人行儀ではなく、お母さんが子供に言うように、『あんた、ダメよ!』など。
  - ② 他人に「嫌われたくない」と思って指摘しない人もいるが、川崎さんは「ズバツ」と指摘してくれる。遅刻者に対しても公に注意している
  - ③ 理由を言いながら叱ってくれる(例:他人に迷惑がかかる等)



## 5. 率先垂範

(例)パソコンへのウィルス感染時、処理対応のために、先頭に立ってスケジュールを組み、指導してくれた

6. 色々な人に気軽に話しかけている (例)『どお～、椿ちゃ～ん!』
7. 元気のなさそうなスタッフがいたら、『ちょっと、おいで!』と言って声をかけ、悩みを聞いてくれる
8. ほめながら仕事を依頼されるので、頼まれると嬉しくなる(例)『力持ち、そこのイケメン! ちょっと荷物を運んでくれない?』

## 9. 行動力

相談するとすぐ動いてくれるし、解決に導いてくれる。関連部署につないでくれる

## 10. 現場重視

現場を知ろうとする意識が強く、自ら「店に研修に行く」といって店に出かけ、掃除、接客をしながら現場の悩みを把握する。また、それらのことを楽しんでやっている

## 11. 決断力(例)提出した見積りなど、数案を比較検討して「コレッ!」と決める。また、理由も言ってくれるので納得できる

## 【上司が信頼している具体的な行動】



(上司=浅川社長)

1. 面倒見が良い。肝っ玉母さん、もめごと強い。生来的に親分肌、ボス的存在(女性が多く働いている会社なので、女性スタッフを束ねることができなければ会社運営はできない。また、彼女は、ネチャネチャせずズバツと物をいう)
2. 強さと人情と他部門へのリスペクトのバランスが取れている
3. 訳もなく、仕事が好き
4. 全体志向・・・「会社は我が家」という発想であり会社で起こることはすべて我が事として受け止める。
5. 当事者意識・共感性がある
6. 我が家をよくしたい。家族を幸せにしたいという思いで仕事に望んでいる。人が好きである
7. 私利私欲無し。保身「0」
8. 簿記学校の先生をしていただけて数字に強く、頭もよい
9. よき話し相手である

## 【本人談】

1. 自分が皆を取りまとめ、それで皆が喜んでくれるのであれば、多少自分が犠牲になってもうれしく思う
2. 何事も率先してやれば、皆ついてきてくれるし、結果が出ればやりがいにつながる
3. 社長も本音でほめてくれたり感謝してくれ、また、信頼されているのが分かるので頑張れる
4. 皆も「イの一番」に頼ってくれるので、頑張ろうと思う



**《編集後記》**更に驚いたのは、社員のみならず、社長のことを「龍さん」と下の名前で呼んでいることです。「社長」という呼称で呼ばれたくないという社長自身の希望だそうです。そのことだけでも、社内では自由にモノが言える雰囲気が伝わってきます。社長を含めて、従業員各自が、親子・兄弟のような関係であり、真に家族主義的経営を貫いている素晴らしい企業です。